

平成 24 年 3 月 26 日
東京二十三区清掃一部事務組合

中央清掃工場での災害廃棄物受入れに伴う放射能濃度等測定結果について

3月2日から3月15日まで中央清掃工場において、災害廃棄物を受入れました。
その際に行った放射能濃度及び空間放射線量率測定結果は、下表のとおりでした。

表1 放射能濃度測定結果

項目	試料採取日	単位	放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
主灰	3月9日	Bq/kg	不検出(<14)	43	40	83
飛灰	3月9日		不検出(<20)	381	513	894
飛灰処理汚泥	3月9日		不検出(<17)	170	227	397
汚水処理汚泥	3月9日		不検出(<18)	不検出(<11)	不検出(<11)	不検出
放流水	3月9日	Bq/L	不検出(<12)	不検出(<12)	不検出(<11)	不検出
排ガス(1号炉)	ろ紙	3月7日	Bq/m ³ N	(分析中)		
	捕集水					
	活性炭					
排ガス(2号炉)	ろ紙	3月8日	Bq/m ³ N	(分析中)		
	捕集水					
	活性炭					

※ 「不検出」とは、検出下限値未満を表す。また、()内は検出下限値を表す。

表2 空間放射線量率測定結果

単位: μ Sv/h

	測定日時	敷地境界				
		東	西	南	北	※1
災害廃棄物 搬入開始前	2月28日	0.10	0.10	0.09	0.11	0.10
焼却中 (1回目)	3月5日	0.11	0.10	0.10	0.11	0.10
焼却中 (2回目)	3月13日	0.11	0.09	0.09	0.11	0.10
災害廃棄物 搬入終了後	3月19日	0.10	0.09	0.09	0.11	0.10

※ 測定値は、当組合工場職員が地表1mの高さで測定した値である。

測定器: 日立アロカメディカル(株)製 TCS-172B(シンチレーション式サーベイメータ)

測定方法: 指示値の安定を確保した後、指示値を5回読み取り、その平均を測定値とした。

※ 測定値は気象条件等により変化する。

※1 灰処理設備から最も離れた地点である。

(問い合わせ先) 施設管理部

管理課 03-6238-0704
技術課 03-6238-0745
施設課 03-6238-0841